

38人が期待と不安を胸に

美深高等養護学校で入学式



挨拶する大泉校長

【美深】美深高等養護学校。

担任教諭から一人ずつ名前を呼ばれた後、大泉校長から入学が許可された。

入学したのは、土木科7人、工業科5人、被服デザイン科3人、農業科8人、窯業科7人、食品デザイン科8人の合計38人。来賓、保護者、教職員らに見守られ、緊張した表情で新入生が入

大泉校長が「新入生の皆さん、入学おめでとうございます。今後

の高校生活に向け、大きく二つのことを伝えたいと思います。一つ目は、自立に向けた第一歩として、自分で考え、責任を持つことです。美深高等養護学校



在校生(手前)の合唱を聴く新入生

は、自分で選んで決めたいと思います。しっかりと祝辞を述べた。

り勉強して、仲間を大切にしてください。教職員全員で皆さんを守ります。二つ目は、どんな高校生活を送るか、自分次第です。『かわいい大人』を目指してください。かつこよさは、人それぞれ違いますが、私は『自分で考え学び続けること』と思っています。失敗を恐れずチャレンジしてください』と式辞を述べた。

その後、在校生と教職員全員で「よろこびの歌」を合唱。

来賓の草野孝治美深町長が「入学おめでとうございます。一日一日を大切に努力し、自分の進む道を3年間で見つけてほしい」などと祝辞を述べた。

(松島)

PTA会長の祝辞に

続き、在校生代表の3

年生が「困った時は、

1人で抱え込まず、先

輩や先生に何でも相談

してください」と歓迎

の言葉を述べ、新入生

の代表が「今日から美

深での新しい生活が始

まる。不安もあるが、

仲間と共に充実した高

校生活になるよう努力

したい」と、誓いの言

葉を述べた。

その後、在校生と教

職員全員で「よろこび

の歌」を合唱。

新入生たちは、期待

と不安を胸に3年間の

高校生活をスタートさ

せた。